

2020年4月1日

第130号

発行：日本臨床検査技師連盟  
発行責任者：楢山 広美  
編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース

## ◆◆連盟ニュース◆◆

## 今号の主な内容

- ◇ 第一四半期短期目標計画を都道府県技師会へ要請
- ◇ 日臨技 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対し自由民主党政務調査会へ申し入れを行う
- ◇ 入会案内

## 令和2年 第一四半期短期目標計画を都道府県技師会へ要請

当連盟は、去る3月10日、令和2年の目標達成のための短期目標を掲げ、各都道府県連盟支部長および各都道府県臨床(衛生)検査技師会へ要請しました。技師連盟と各都道府県技師会は、表裏一体、両輪で活動していかなければならないことを改めて発出しました。

## 4月末までの短期目標

- 日技連会員  
年間目標8,000口の達成を目指す。
- 自民党員  
年間目標2,000名を達成達成を目指す。
- 技師長クラスへの協力依頼  
都道府県にある技師長協議会等利用し理解と協力を得る。
- 都道府県支部の組織確立
  - 都道府県で活動するための組織  
(支部長、副支部長、会計、各地区担当)の構築
- 日本医学検査学会における企画
  - 情勢報告会の開催
  - 連盟ブースの設置
  - その他集会、宮島議員報告会等

## 口座振替の効果大 徳島県が突出

技師連盟では入会手続きを簡素化するために、一昨年より「日本臨床検査技師連盟加入、代理手続及び個人情報使用承諾書」を用いて入会することが可能となり、入会希望者にお手数をかけることなく、事務局にて入会並びに会費口座振替の代理手続きができるようになりました。その結果、今年度の口座振替者は、今年のほぼ倍の1,185名の方から口座振替ができました。特に会員数を伸ばしたのは、徳島県で技師会会員数の35%でした。

各都道府県支部の方々には感謝申し上げますとともに引き続きご協力をお願いいたします。前述の短期目標を実現するためには、多くの日臨技会員の方の理解と行動力が必要です。ぜひホームページからダウンロードできる「承諾書」を活用し、次年度に向けて会員数が増えるようにご協力ください。会員の皆様には、新入職員やまだ入会されていない方々にお声がけくださいますようお願いいたします。

連盟都道府県名	口数合計	日臨技会員数	入会比率
徳島県	152	431	35.3%
福島県	93	1,104	8.4%
奈良県	50	619	8.1%
香川県	55	685	8.0%
和歌山県	28	370	7.6%
富山県	36	543	6.6%
鳥取県	21	325	6.5%
島根県	27	437	6.2%
広島県	110	1,807	6.1%
鹿児島県	37	676	5.5%
三重県	34	682	5.0%
熊本県	59	1,299	4.5%
秋田県	24	577	4.2%
山形県	24	595	4.0%
沖縄県	30	827	3.6%
愛知県	109	3,345	3.3%
愛媛県	25	794	3.1%
群馬県	28	1,047	2.7%
茨城県	33	1,253	2.6%
岡山県	35	1,404	2.5%
青森県	15	618	2.4%
京都府	27	1,170	2.3%
宮崎県	11	478	2.3%
埼玉県	65	3,099	2.1%
滋賀県	12	579	2.1%
佐賀県	6	318	1.9%
長野県	25	1,350	1.9%
岐阜県	16	868	1.8%
福岡県	57	3,382	1.7%
長崎県	14	860	1.6%
山梨県	7	483	1.4%
兵庫県	29	2,040	1.4%
新潟県	18	1,336	1.3%
北海道	41	3,130	1.3%
栃木県	12	948	1.3%
高知県	8	637	1.3%
大分県	9	797	1.1%
宮城県	12	1,097	1.1%
岩手県	6	560	1.1%
石川県	5	704	0.7%
静岡県	12	1,736	0.7%
山口県	5	774	0.6%
東京都	28	6,255	0.4%
大阪府	15	3,493	0.4%
千葉県	8	2,202	0.4%
福井県	1	380	0.3%
神奈川県	8	3,409	0.2%

# 日臨技 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対し 自由民主党政務調査会へ申し入れを行う

日本臨床衛生検査技師会は今般の感染症拡大に際し次の要望を提出

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は急速に拡大しており、政府の発表によりますと世界の感染者数334,982人、死者数14,652人、感染が確認された国と地域は192となっており、特に、イタリアの死者数が急激に増加している。

日本においても小規模のクラスターは幾つも発生していますが、専門家、医療関係者等の努力で感染者が爆発的に増加するオーバーシュートは発生していない。現在、国外からの帰国者で感染が見られ、検疫での水際対策では、感染拡大防止には限界があると思われる。当会としては、オーバーシュートを見据え以下の対策を要望いたします。

### 1. 医療機関等における簡易検査の整備について

新型コロナウイルス感染症の確定検査については、PCR検査が有効とされているが、本疾患の感染症が疑われるものに対して、スクリーニング検査として期待できる抗体検査をはじめとする簡易キットにおけるエビデンスデータを早期に検証し、使用可能なキットを用いた検査体制の確立を要望する。

### 2. 医療機関における感染防護具や除菌消毒用品の必要量の確保について

臨床検査技師が新型コロナウイルスの鼻腔などから検体採取を行う上で感染防護具や除菌用品の不足が懸念されるので、多くの医療機関に関して安定した供給を要望する。

### 3. 感染症指定医療機関における微生物検査室の設備強化について

感染症指定医療機関において迅速な微生物検査を行うための検査機器の設置を要望、および新型コロナウイルスを微生物検査室で検査するうえでの感染症指定医療機関のBSLの充実（BSL2検査室の整備）

## 要望書の提出先



### 【3月24日】

- 自由民主党政務調査会  
新型コロナウイルス関連肺炎対策本部  
田村憲久本部長
- 自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟  
衛藤征士郎会長
- 自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟  
古川俊治幹事長

### 【3月25日】

- 自由民主党 岸田文雄政調会長
- 自由民主党 平口洋厚生労働部会長
- 参議院自由民主党 世耕弘成幹事長
- 参議院自由民主党 松山政司政策審議会長
- 厚生労働省 加藤勝信厚生労働大臣宛  
(吉田学医政局長)



## 新入会のご案内

### 新しく仲間になるみなさまへ

日臨技の入会手続きはお済ですか？

日臨技の入会と同時に「日本臨床検査技師連盟」への入会もお願いいたします。

私たちの要望は国会で審議され初めて法制化されます。

技師連盟は日臨技と両輪の関係。

臨床検査技師の未来のために一緒に頑張りましょう。



## 臨床検査技師の未来を拓く

日本臨床検査技師連盟



ホーム



組織紹介



活動内容



入会案内



会員ページ

## 新入会受付中

日本臨床検査技師連盟のホームページ (<http://www.jamt-renmei.org/>)から簡単に入会ができるようになりました。

また日本臨床検査技師会の入会時に同時入会していただきますと自動引き落としが簡単になります。



私たち臨床検査技師は国家資格を持つ職種です。

それゆえに法律で守られているのですが、日々移り変わっていく医療情勢の中で、その時代に合った私たちの要望をかなえる制度改革は国会での決議が必要です。

国会議員の方々にはしっかりと理解し賛同していただく必要があります。

日本臨床検査技師連盟では、私たちの職能団体の中から国会議員を輩出し、早期に要望達成するように活動しています。

是非みなさまも技師連盟に入会し、ご自身の未来のためにも一緒に活動し、仲間を増やしていきましょう。